

令和5年度高校生おおはさま留学生実施要領

1 目的

早池峰国定公園やユネスコ無形文化遺産、国指定重要無形民俗文化財早池峰神楽など花巻市大迫地域の資源を活用し、花巻市大迫地域の持っている特性を生かした「花巻市大迫地域らしさのある」体験活動を高校生活の中で経験できるように、全国から岩手県立大迫高等学校（以下「大迫高校」という。）の入学生を募集し「高校生おおはさま留学生」（以下「留学生」という。）として受け入れ、花巻地域での生活や地域活動などに意欲を有する人材を育成するとともに、地域振興につなげることを目的とする。

2 生活

(1) 居住

「ホテルベルンドルフ」の客室を学生寮として提供する。

また、寮室は、個室での利用とする。

※令和5年度の留学生受け入れに向け、新たに洋室3部屋を寮室として改修予定

(2) 食事

1日3食（昼食は、弁当）を提供する。

(3) 通学

徒歩又は自転車での通学（学生寮から大迫高校まで徒歩3分程度）とする。

(4) 費用（寮費）

月額40,000円とする。（大迫高校での活動に係る費用を除く。）

(5) 生活指導（スタッフ）

学生寮で留学生が健康で安全に生活できるよう、相談対応や見守りなどホテルベルンドルフスタッフと市内在住（元教員）の男女3人が留学中の生活全般をサポートする。

3 大迫高校で学ぶ魅力

- 少人数学級による学習指導及び個々の学力に応じ、生徒一人ひとりに対して、進学や進路に応じたきめ細やかな指導を行っている。
- 小規模校の利点を活かし、生徒一人ひとりが主体的に学び、地域とともに歩む日本一礼儀正しい学校を目指した生徒会活動を行っている。
- 花巻市大迫地域の豊富な地域資源を活用した多様な教育活動を行っている。
 - ・ 地域の活性化のために、地域住民と協働し、「探求」学習において地域課題に応じたプロジェクトを実施し、魅力ある学校づくりを行っている。（ドローンプロジェクト、ベンチプロジェクト、小学校プログラミング教室等）
 - ・ 大迫高校学芸部神楽班の部員が、ユネスコ無形文化遺産の早池峰大償神楽保存会から直接指導を受け、神楽の習得に励んでいる。
 - ・ 高山植物の宝庫として知られる早池峰国定公園早池峰山の学校登山及び自然保護活動の体験を通じ自然を愛する心を育てている。

- 大迫の特産品である、ぶどうの栽培作業（枝の剪定、誘引、収穫、加工等）を体験し、地域の産業について理解を深めている。
- おおはさま宿場の雛まつりなど、イベントの運営ボランティアとして、お客さまをおもてなしするなど、地域との交流を深める活動を行っている。
- 花巻市の国際友好都市であるオーストリア共和国ベルンドルフ市との交流を深める活動などを行っている。